

No	活動名	かんじき体験			
13					
活動の概要		かんじきを活用した雪上の移動を体験し、昔の道具に興味関心をもたせる。			
ねらい	規律	友情	協同	奉仕	自然
	—	○	—	○	◎
活動形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自主活動 (各団体での活動)		<input checked="" type="checkbox"/> 指導依頼活動 (指導員の説明、指導が入る活動)		
時期	冬季(積雪時)	時間帯	日中・(夜間)	対象	小学生～
場所	青少年の家敷地	人数	～42人	所要時間	約1h～2h
準備物	各団体		県南青少年の家		
	活動に適した服装、防水性のある靴(長靴など)、タオル(汗拭き)		かんじき、(スキー用ストック)		
活動展開例					
研修生の動き		団体引率者の動き		指導員の動き	
・かんじきの履き方や歩き方について説明を聞く。		・事務室から使用物品を借用する。 ・活動のねらいを確認する。 ・かんじきの履き方や歩き方を指導する。		・用具の準備をする。	
・かんじきを使って歩いてみる。		・歩きにくい所での歩き方に留意する。 ・発見した動物の足跡については消さずにみんなで観察できるよう、注意させる。		・かんじきの履き方や歩き方の説明をする。 ・用具の貸し出しをする。	
・かんじきを片付ける。		・人数の確認をする。 ・道具の片付けや、汗の始末を行う。		・貸し出した用具の確認をする。	
留意点	・42名以上で活動する場合は、団体内でローテーションしながら実施してください。				
備考					